

# 地域活性とまちづくりをテーマに

成田ブランドスタートアップ・フォーラム



パネルディスカッションではさまざまな意見が



成田ブランド構築の必要性について語る小泉市長

成田の強みを明らかにし、新たなブランド構築に向けた取り組みの必要性を考えた。5月15日、「成田ブランド スタートアップ・フォーラム」が国際文化会館で開催されました。フォーラムの内容は、小泉市長による課題定義、「地域活性とまちづくり」と題した基調講演、「成田を売り出す戦略と発想」をテーマに、片山副市長をはじめとした4人のパネリストによるディスカッションなど。「成田ブランド」を地域の活性につなげようと、さまざまな意見が表明されました。第2部では、佐向大監督などの舞台あいさつを皮切りに、第3回沖縄国際映画祭地域発信型映画「ソラからジェシカ」の特別上映が行われました。

## こどもの日フェスティバル

### 大空に色とりどりの こいのぼりが

太陽の光がさんさんと降り注ぐ公津の杜公園で5月4日、「こどもの日フェスティバル」が開催されました。大小さまざまな約450匹のこいのぼりがたなびく会場は、大型連休中ということもあり、多くの親子連れで大にぎわい。今年は、特別に「白いこいのぼり」が用意され、東日本大震災の被災者に向けて、会場を訪れた人たちが、思い思いにメッセージを書き込んでいました。みんなの思いが込められたこいのぼりが、子どもたちの手によって澄み切った青空に高々と揚げられると、会場からひととき大きな歓声が上がりました。



こいのぼりに思いを込めて「がんばろう! 日本」

カーネーションを手作りしよう

## 母の日に贈る 世界にひとつだけの花



わたしの花、かわいいでしょ

母の日に贈るプレゼント作りを子どもたちに楽しんでもらおうと、「カーネーションを手作りしよう」が5月1日、子ども館で行われました。子どもたちは、紙の花びらを実物に近い形に広げる作業に苦心しながら、全員がかわいらしい手作りのカーネーションを完成。出来上がった「母の日のプレゼント」を見せ合いながら、笑顔を交わしていました。

市民乗馬教室

## 馬と心をつなぐ



馬の体の大きさを実感



乗馬の楽しさに思わず笑顔

日ごろ、接する機会の少ない馬と触れ合ってもらおうと「市民乗馬教室」が5月5日、セントラル乗馬クラブで開催されました。参加者は最初、大きな馬が動く様子に驚いていましたが、餌やり、ブラッシングで馬との距離を徐々に縮めました。乗馬する頃にはすっかりリラックスした様子で、走る馬の動きに身を委ねていました。

成田山平和大塔まつり奉納総踊り

## 参道を鮮やかに彩る



大本堂前で息の合った踊りを披露

お揃いの浴衣を身にまとった女性が、表参道から成田山までを踊り歩く「成田山平和大塔まつり奉納総踊り」が5月7日行われました。参加したのは、各町内の女人講など約800人の女性たち。「成田山音頭」などの曲に合わせて、平和を願う踊りが披露されると、沿道からは、拍手と声援が送られていました。



参道を埋め尽くす踊り手

成田市近隣中学校野球大会

## 市内外の17チームが激突



ホームに滑り込んで「セーフ」

「成田市近隣中学校野球大会」が4月16日・17日・24日の3日間にわたり、中台運動公園野球場など市内3会場で行われました。今大会には、八街市・富里市・本市から17校が参加して熱戦を展開。成田市勢同士の対戦となった決勝では、西中学校が中台中学校を破り優勝を飾りました。